別記様式第８号（１８．１関係　変更届申請書＿枠組壁工法構造用たて継ぎ材）

令和（西暦）○○年○○月○○日

独立行政法人農林水産消費安全技術センター　理事長　あて

○○○株式会社

（代表者氏名）

（※署名又は記名押印）

枠組壁工法構造用製材及び枠組壁工法構造用たて継ぎ材の日本農林規格における接着剤の同等性能確認について（変更）

枠組壁工法構造用製材及び枠組壁工法構造用たて継ぎ材の日本農林規格（（JAS600）昭和４９年７月８日農林省告示第６００号）に規定されている接着剤の同等性能の確認された下記接着剤について変更を申請します。

記

１　申請者

（１）会社名：

（２）責任者の役職名及び氏名：

（３）所在地：

（４）連絡先

　　１）担当者名及び所属：

　　２）電話番号：

　　３）E-mailアドレス：

２　同等性能評価確認番号：

３　接着剤の名称及び型式※1

４　変更内容（該当箇所に☑を入れてください。また、下記に具体的に記載ください。）

　□　申請者名及び所在地を変更する場合。

　□　接着剤の塗布量を樹種特性に合わせて見直す場合。

　□　商品名変更、ユーザー違い及び荷姿により型番を変更する場合。

　　変更内容：

５ 関連資料（ＳＤＳ、接着剤の標準仕様書（作業標準）等を添付ください。）

※1　接着剤の型番は、同一成分、同一配合のものを一型番とすること。2液性の接着剤は主剤と硬化剤（架橋剤）の組み合わせを記載すること。1液性の接着剤であって、その配合がほぼ同一のもので、複数の型番を申請する場合は全ての型番を記載すること。